

Foreword

こんにちは。

リリールートのライター兼、かたわ少女プロデューサーのSurikoです。5年前に自分が世界中の人たちと一緒になってビジュアルノベルを作ることになる、そしてそのイラスト同人誌がコミケで発行されると言われていたら、私は笑っていたでしょう。このイラスト本「冬至」に寄稿してくれた絵師の誰もが同じ反応をしたに違いありません。それでも私たちはここまでたどり着きました。インターネットを通じて、出身国もまったく異なる、何のつながりもない人たち。暮らしかたも世界観も意見も性格も異なる人たちが、みんな一緒になって作業する。このイラスト本はそんな取り組みの成果です。協力してくれた絵師たちのイラストを楽しんでいただけることを願っています。

「自分の人生にどんどん人を引き込むのは楽しい」という、あるヒロインの言葉があります。かたわ少女は世界中から、さまざまな職業についていて、異なる人生を歩んでいる、あらゆる年齢の人たちを引き込みました。そのうち一部は新たな友となり、また一部は敵となった一方、残りの多くは赤の他人よりも少し近い程度の人たちです。この文章を読んでいるあなた自身も引き込んでいるのです。人生とはそういうものだし、人とはそういうものです。そして最終的には、それがかたわ少女なのです。

「冬至」自体は割と論理的な思考の産物です。前回のかたわ少女イラスト本「夏の欠片」のテーマが夏だったので、この本では前作との対照をなすものにできればと考えたのでした。しかしこの本の作業は前回よりもいろんな意味で困難なものでした。ゲームの完成が近づく中で、最終的にゲーム内で必要となるイラストと、本の原稿にかける時間のバランスをとる必要がありました。最後にはどうにか切り抜けることができて、みんな安心しましたが。そして自分でも満足できる本が出来上がりました。みなさんにも楽しんでもらえればと思います。

- Suriko プロデューサー Four Leaf Studios



















HANAKO IKEZAWA-HISAO NAKAI-EMI IBARAZAKI-RIN TEZUKA-SHIZUNE HAKAMICHI-SHIINA MIKADO Kenji Setou-Nurse-akio mutou-yuukoshirakawa-akira satou-molly kapur-taro arai Naomi inoue-natsume ooe-akio hayashi-ritsu tainaka-misaki kawana-takashi maeda

Directed by DELTA KURSHIVA

Screenplay by AURA - SURIKO - ANONYMOUS22 - THE HIVEMIND - CPL_CRUD Proofreading by SILENTCOOK Art by MOEKKI - WEEE - PIMMY - GEBYY-TERAR - KAMIFISH - RAIDE Music by BLUE123 - NICOLARMARFI



Credits

Doomfest



























Postscript

こんにちは、静音ルートライターのA22です。

5年前に自分が世界中の人たちと一緒になってビジュアルノベルを作ることになると言われていたら、私は絶叫していたでしょう。その後窓から飛び出して地面でのたうちまわっていたことでしょう。でも実際に物事が起きるまで、ことの成り行きというのは決して分からないものです。このことはこのゲームの製作に関わった人全員が同意すると思います。とてもありがちな話ですが、このゲームのシナリオを書き、ゲームの出来上がりを見届けるのはとても長くて奇妙な道のりでした。シナリオ執筆中にイライラに襲われた回数、締切りに追われてパニックを起こした上に結局間に合わなかった回数(締切りを破ったライターには特別な地獄が待っているといわれました)は数えきれません。SurikoとMoekkiを何度も激怒させたりもしました。たぶん私がアメリカ人のスーパーマンだから、私の偉大さを扱いきれなかったのでしょう。

ゲームもほぼ完成した今、私は寒空の中に立って、子供が遠くで縮こまっているのを見届ける親のような心境です。不安で悲しいけど、幸せでもある。このゲームのシナリオ執筆に、自分の一部を注いだようなものです。いまその部分は世界に解き放たれ、結末を迎えるのです。私は若くて経験も浅いので、KSの執筆に関わったことにあまりプライドを持つのは間違っているとも感じます。RAITAのイメージの上に自分の文章を載せただけであればなおのことです。しかしそれでも、一歩引いて完成された部品の一つ一つがあるべき場所に収まるのを見るとき、私はうれしく思います。みんなの努力の成果が一つになり、自分たちの作ったゲームが意味のある形を持つのです。とても満ちたりた気持ちになります。

私はずっと冬が好きでした。夏は楽しい思い出と、かわいい水着姿の女の子たちの季節ですが、冬の美しさに私はより強く惹かれます。冬は驚くべき二重の性質を持つ季節です。冷たく陰気なものと思われているにもかかわらず、もっとも暖かな祝福の時期でもあります。もっとも寂しい季節であると同時に、冬こそ多くの人たちがいつもより人数の多い家族と過ごす時期でもあります。木々は葉を落としていますが、実際には暖かくなってから再び花を開かせるのを待っているのです。冬の性質に思いを馳せるとき、私の心はとても穏やかになります。それと個人的な意見ですが、冬服の女の子は一番かわいいのです。この本のイラストが、そんな諸々の感情をかきたてることができればと願っています。

-A22

冬至 - Midwinter A Katawa Shoujo illustration book

2011年12月31日発行(コミックマーケット81) 発行:かたわ少女日本語訳プロジェクト ksjpproject@gmail.com 開発者ブログ(日本語版) http://katawashoujo-ja.blogspot.com/

PDF版はクリエイティブコモンズBY-NC-ND(表示 - 非営利 - 改変禁止) ライセンスに基づき配布いたします。





